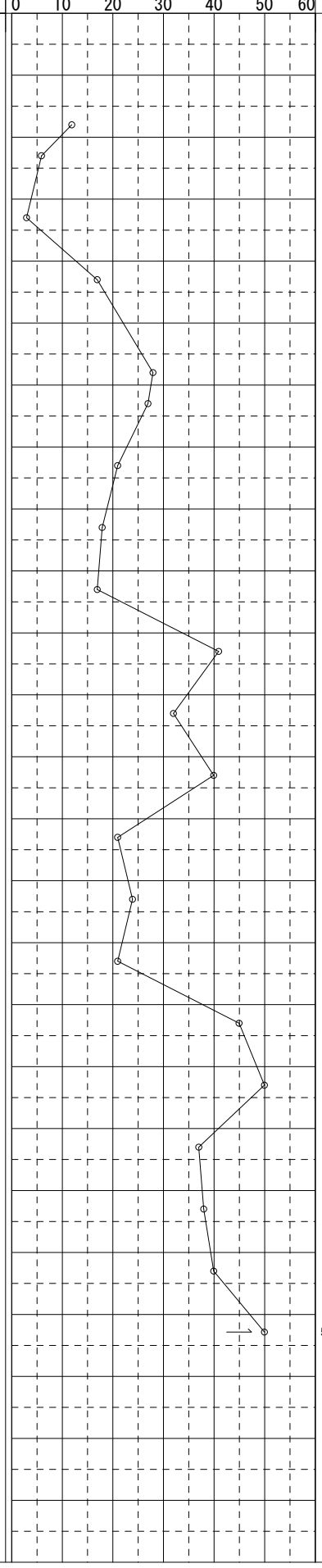
土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	一般国道185号道路施設等維持修繕に伴う測量地質設計業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	道路　橋梁・高架

ボーリング名	Boring No.3	調査位置	無名橋（三原市須波1丁目地先）			北緯	34° 22’ 02.1978″
発注機関	広島県東部建設事務所　三原支所			調査期間	令和2年11月25日～ 令和2年12月 4日	東経	133° 05’ 03.1432″
調査業者名	明伸建設コンサルタント株式会社 尾三営業 電　話 0823-20-3705	主任技師	木元　信司 地質調査技士登録番号：第9385号	現場代理人	岡村　祐作 地質調査技士登録番号：	コア鑑定者	木元　信司 地質調査技士登録番号：第9385号
ボーリング責任者	加藤　金豊 地質調査技士登録番号：第8649号						
孔口標高	TP 0.10m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	0° 鉛直 90° 水平 0°
使用機種	試錐機：東邦D2G-58						
総削孔長	21.00m						
	エンジン：ヤンマーNS-130					ポンプ：東洋BP1	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
	-0.40	0.50		礫混じり砂		灰褐			表面は海成の砂 径4cm以下の礫を30～50%混入する	
1	-1.40	1.50		コンクリート		淡灰			径5cm以下の砕石を混入するコンクリートで全体的に脆い L=0.75mとL=0.25mのコンクリート	11/25
2	-1.90	2.00		砂礫		灰褐	rd3		砕石状 径3cm以下の礫を50～70%混入する	
3	-3.90	4.00		シルト混じり礫混じり砂		暗灰	rd2 rd1		貝殻片混じり 径3cm以下の亜角礫を20～40%混入する 砂は粗砂を主体とする	
4 5	-5.55	5.65		シルト混じり砂礫		暗青灰	rd3		貝殻片混じり 径3cm以下の亜角礫を50～60%混入する 細粒土分を10～20%含有する GL-5.0mで孔内水平載荷試験を実施した	11/26
6 7	-7.70	7.80		礫混じり粘土質砂		灰褐	rd3		径4cm以下の角礫～亜角礫を20～40%混入する 砂は細～粗砂を主体とする 細粒土分を20～30%含有する 部分的に砂礫状及び砂質粘土状を呈する GL-6.55～6.75m間は玉石	11/27
8 9	-9.90	10.00		礫混じり粘土		暗黄褐		rc3	固結粘土状 径4cm以下の角礫～亜角礫を20～40%混入する 細粒土分を50～60%含有する 砂は細砂を主体とする 部分的に粘土質砂状を呈する	11/28
10 11 12	-12.90	13.00		粘土質砂質礫		灰褐 暗黄褐	rd4		径4cm以下の角礫～亜角礫を40～60%混入する マトリックスは粘土質砂 砂は細～中砂を主体とする 部分的に細粒土分を多く含有し砂質粘土状を呈する	11/30
13 14 15	-15.90	16.00		礫混じり粘土質砂		暗黄褐	rd3		径4cm以下の角礫～亜角礫を30～50%混入する 砂は細～中砂を主体とする 部分的に礫の混入量が多くなり砂礫状を呈する 部分的に細粒土分を多く含有し砂質粘土状を呈する	12/1
16 17 18 19 20	-20.90	21.00		粘土質砂質礫		暗黄褐 暗青灰	rd4		径5cm以下の角礫を40～60%混入する マトリックスは粘土質砂 砂は細～中砂を主体とする 径10cm程度の玉石が点在する 部分的に細粒土分が多く含有し砂質粘土状を呈する 部分的に礫の混入量が減少し礫混じり粘土質砂状を呈す	12/2 12/3 12/4
21 22 23 24 25										

標準貫入試験



N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
12	1.65～1.95	4	4	4	12/300		
6	2.15～2.45	1	1	4	6/300		
3	3.15～3.45	1	1	1	3/300		
17	4.15～4.45	4	7	6	17/300		
28	5.65～5.95	9	11	8	28/300		
27	6.15～6.45	5	9	13	27/300		
21	7.15～7.45	8	7	6	21/300		
18	8.15～8.45	5	6	7	18/300		
17	9.15～9.45	4	6	7	17/300		
41	10.15～10.45	10	14	17	41/300		
32	11.15～11.45	11	9	12	32/300		
40	12.15～12.45	12	13	15	40/300		
21	13.15～13.45	8	5	8	21/300		
24	14.15～14.45	8	8	8	24/300		
21	15.15～15.45	4	6	11	21/300		
45	16.15～16.45	16	20	9	45/300		
50	17.15～17.45	11	24	15	50/300	300	
37	18.15～18.45	17	12	8	37/300		
38	19.15～19.45	13	12	13	38/300		
40	20.15～20.45	13	16	11	40/300		
50以上	21.15～21.42	12	18	20/70	50/270	270	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日

26